

YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY



2024-25年度 RI 会長 / ステファニー・アーチック
RI.D2590 ガバナー / 長戸はるみ
横浜旭 RC 会長 / 北澤 正浩

ガールスカウト
とクリーン作戦



第11回 チャリティーコンサート

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区万騎が原33 / 〒241-0836
TEL.080-1215-6668 / FAX.045-362-0024
<http://yokohamaasahirc.org>
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川駅ジョイナステラス3 / 4F コミュニティサロン
例会日 月 3 回水曜日 / 12時30分 ~ 1時30分

2024年7月10日 第2549回例会 VOL.56 No.2

■司会 SAA 関口 大樹

■開会点鐘 会長 北澤 正浩

■斉唱 我等の生業

■出席報告

会員数	20名	本日の出席数	11名
本日の出席率	57.89%	修正出席率	95.00%

■本日の欠席者

日向、目黒、中谷、二宮、岡田、宋、佐藤 (真)

■幹事報告 市川 慎二

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜あざみ RC

7月31日(水) 点鐘 18時30分 移動夜間例会

※7月より変更になりました。

第1例会 アートフォーラムあざみ野

点鐘 12時30分 食事有

第2・3・4例会

アートフォーラムあざみ野

点鐘 13時15分 食事無

第5例会 移動例会

○新横浜 RC 7月26日(金) 休会

○横浜南 RC 8月10・17日特別休会

8月24日 ガバナー公式訪問 会場3階

ジャケット・ネクタイ着用

8月31日 夜間例会 会場2階

2) 理事会議事録 (p6 参照)

■前期岡田幹事 (代読田川)

2023-24年度幹事の岡田です。前年度の活動報告書の作成のため、前年度の委員長、副委員長の皆様には報告書の作成をお願いいたします。8月中旬頃までに岡田まで。何卒宜しくお願いします。

■ニコニコ BOX

北澤 正浩 / 就任の挨拶をさせていただきます。よろしくお祈りいたします。

市川 慎二 / 幹事挨拶をさせていただきます。皆様一年間宜しくお願い致します。

田川 富男 / ①北澤会長市川幹事一年間宜しくお願い致します。②前岡田幹事に代わりまして。前期の仕上として、活動報告書の作成のため、前各委員長様は8月中旬までに、岡田前幹事までお願い申し上げます。

安藤 公一 / 北澤会長、市川幹事、本日は宜しくお願いします。

新川 尚 / 会長、幹事をはじめ会員の皆様、今年度も宜しくお願いします。

関口 大樹 / 先日は妻の誕生日にお祝いの花をいただきありがとうございました。

佐藤 勉 / 本日卓話よろしくお祈りいたします。

関澤 信吾 / 北澤会長、市川幹事、関口 SAA これからも宜しくお願いします。

五十嵐 正／北澤、市川年度の活動方針の卓話
楽しみにしております。

■市川慎二新幹事抱負



この歴史ある横浜旭ロータリークラブの2024-25年度、3度目の幹事という大役を仰せつかることとなりました。いままでの幹事経験を活かし、北澤会長のお力になれるよう努力して参ります。

ロータリークラブの幹事としての主な役割と責務は、クラブの効果的な運営を支えることにあります。

その為にも、クラブの理事役員、各委員会、会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、国際ロータリー、ロータリー財団などから寄せられる、様々な情報をしっかりと理解して、会員の皆様と協力しながら、当クラブにとって長所となる部分はより強く、短所となる部分は改善しながら、よりクラブを活性化させていきたいと思えます。

さて、国際ロータリーからは、各クラブに対して3年ごとの目標を設定するよう奨励されました。これは単年度ごとの目標から複数年の目標設定に切り替え、継続性を大切にしながら、会員増強や地域に根差したクラブ文化などに取り組むためのものです。

このことを踏まえ、北澤会長は「ロータリーの活動を通じて地域に安心を」とクラブ方針を打ち出しました。地域の安心のためには、自然災害の備えだけではありませんが、まず、災害支援を念頭においた、持続可能な活動と、支援の在り方を見出していかなければならないと

いった思いが強く感じられます。その為にも、情報集会や例会において、しっかりと会員同士が対話できる環境を作り、全会員が同じ方向を向きながら、計画及び実行にむけて始動していきたいと思えます。

いまだ、浅学菲才の身ではございますが、皆様から、ご指導ご鞭撻をいただきながら、一生懸命、努めて参りますので、1年間、宜しくお願い致します。

■北澤正浩新会長抱負



この度、横浜旭ロータリークラブの会長職に再び就任させていただき運びとなりましたことを、大変光栄に存じております。3年ぶり2度目の会長就任ということであり、前回の任期における経験と反省を踏まえ、今後の任務においては、より一層の精進を重ねて参る所存でございます。

就任に際し、若干の不安を覚えておりましたが、市川会員に幹事としての役割を再度お引き受けいただけることとなり、大変心強く感じております。ご存じの通り、市川会員の卓越したスキルと豊富な実績は、本クラブにとりまして非常に重要な資産であり、その多岐にわたる専門知識と経験により、多大なるサポートをいただけることは、私にとっても大きな安心材料となっております。市川幹事、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、前回の任期におきましては、未曾有のコロナ禍の影響により、多くの活動が制約を受け、会長としての役割を十分に果たせなかったことを深く反省しております。そのため、今回

はこれまでの不甲斐なさを真摯に受け止め、反省を糧にして、クラブの発展と地域社会への貢献に向けて、より一層尽力して参る所存でございます。

会員の皆様とともに、より強固な連携を築きながら、多岐にわたる活動を展開し、クラブの理念である奉仕の精神を体現してまいりたいと考えております。どうぞ、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、我々のクラブは、東日本大震災をはじめとする過去の多様な災害への支援活動に多年にわたり従事してまいりました。また、災害発生に備えた啓発活動にも精力的に取り組んできました。昨今の社会情勢においては、今年1月に発生した能登半島地震や4月に発生した台湾地震等により、自然災害への支援活動の重要性が一層高まっております。この状況を鑑み、我々のクラブでは、災害対策への取り組みをこれまで以上に強化すべく、地区ロータリーからの推奨もあり、今後3年間の目標を掲げ、新たなプロジェクトを発足させる運びとなりました。このプロジェクトの究極的な目標は、地域が災害に見舞われた際に、我々のクラブが地域の商店会、行政機関、企業等と連携し、被災者に対してより良質な避難所環境を提供することにあります。

このプロジェクト発足の背景には、先日行われた合同例会でご講演いただいた専門家から学んだ事例として、イタリアの災害時支援体制が日本のそれを遙かに凌駕しているという事実が存在します。この事実に触発され、より被災者に寄り添った支援体制の整備の必要性を強く感じるに至りました。

現時点における日本の災害支援体制、特に避難所の環境に目を向けますと、改善の兆しは見られるものの、依然として被災者に寄り添った環境には程遠いと言わざるを得ない現状があります。例えば、旭区においては非常食として貯蔵されているのが乾パンやお粥程度に留まっており、日常的な食事を提供する発想は欠如して

います。

我々のクラブのプロジェクトが目指すところは、災害発生時に具体的に被災者が求める支援を、イタリアの支援体制を模範にしつつ、被災者に寄り添った形で提供することにあります。温かい食事を提供するだけでも被災者にとっては大きな救いとなることでしょう。

本年度の目標としては、啓蒙活動を通じて協力者を募り、プロジェクトチームを結成し、堅固な運営体制を構築することを目指しています。そのためには、会員皆様の商店会、企業、行政機関との個人的な繋がりが、このプロジェクトを成功に導く上で非常に重要な役割を果たすことでしょう。プロジェクトチームのみで進めるのではなく、クラブ全体で取り組むことが肝要ですので、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

ここまでお話しさせていただきましたこと、大変恐縮ではございますが、本プロジェクトは三年間に及ぶ長期的な計画であり、その壮大さゆえに私はこれを重要かつ壮大な事業と認識しております。このように大規模かつ長期間にわたるプロジェクトに対し、私一人の一方的な判断に基づいてその発表を行うことに関しましては、ご不安やご不満をお持ちになる方々がいらっしゃるかもしれません。

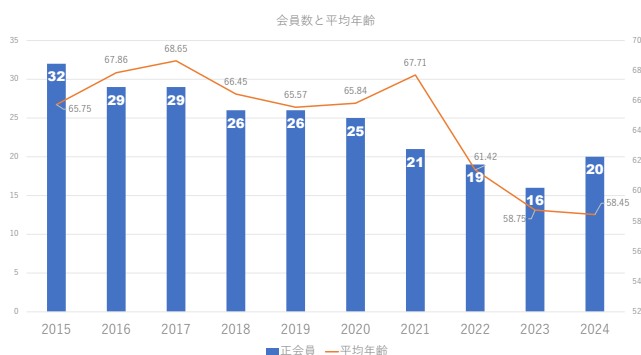
しかしながら、時間的制約も厳しく、既に次年度担当の岡田会員、さらにはその次年度の五十嵐会員と共に、プロジェクトの概略や進め方について幾度も議論を重ねております。本来であれば、事前に皆様のご賛同を得てから動き出すことが筋であると深く認識しており、現時点において進行中の方法がその方針から逸脱していることも重々承知しております。

今後は、フォーラム等の場を設け、皆様からのご意見を伺いながらプロジェクトを進めて参る所存でございます。以上、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

次に、現在クラブが直面している問題について、以下の四つに関して述べたいと思います。

まず第一に、会員数減少の問題です。具体的には、会員数の減少がクラブの活動力を低下させており、これは非常に深刻な問題です。会員数を増やすための施策として、今年度も瀬谷ロータリークラブとの合同例会を予定しており、入会候補者を招待する計画があります。しかし、このような合同例会の開催のみならず、日常的な勧誘活動の強化が不可欠であり、そのためには会員皆様からの情報提供が求められます。会員数の減少がもたらす影響は計り知れず、クラブの存続そのものに関わるため、一人一人の協力が必要です。

【会員数と平均年齢のグラフ】表示



参考として、ここ10年間の会員数と平均年齢の推移をグラフにしましたのでご覧ください。

このデータは計画書から抜き出したものですので、多少の誤差はあるかと思えます。

このグラフを見ると年々会員数が減少しているのが分かると思います。2015年には32名の会員が在籍しておりましたが、2023年には半分の16名まで減ってしまいました。昨年度には会員増強に力を入れ、盛り返すことに成功しましたが、それでも現在の会員数20名というのは非常に厳しい状況です。

また、平均年齢が低下しているというグラフの結果から、主に長年クラブを支えてきた多くの方々近年クラブを離れていることが示されています。この状況を鑑みると、以前の活気あるクラブの時代を思い起こします。その時代には、古くからクラブを支え続けてきた先輩方が、時に強引に他のメンバーを巻き込み、辛辣な意見を言うことを厭わず、ロータリアンとしての

あるべき姿勢を示していました。これらの先輩方は、活気あるクラブを維持するために極めて重要な存在であったと感じます。一概に言えませんが、先輩方が減ることとクラブの勢いなくなっていることは無関係だとは思えません。

世代交代は当然必要であり、若いメンバーが中心となってクラブ運営に関わるべきだとは思いますが、それでも先輩方の存在は非常に重要です。これからもクラブが活発であり続けるために、ぜひとも長く在籍していただき、クラブに活を入れていただきたと強く願っております。

次に、出席率の低さについてお話しします。私がこの会に入会した当初、出席は義務とされており、会員の出席率はほぼ100%を維持しておりました。例会場に足を運べば、全会員と顔を合わせることができ、会の活気は溢れんばかりでした。しかしながら、時代が変わり、コロナ禍の影響により一時的に出席が禁じられ、代替手段としてZoomなどのオンライン出席方法が導入されました。それ以降、出席に関しては大きく緩和され、出席率が換算されることはなくなり、結果として出席者は減少しました。

現在、例会場に出席される方々の顔ぶれは固定化しており、Zoomでの出席者を含めても、少数にとどまっています。会員の皆様の商売に関わる事情を鑑みれば、過去のように出席を義務化することは適切ではないと考えます。強制することにより、出席のための時間を割くことが負担となり、退会者を増やす結果となることは明白だからです。

しかしながら、現行の出席率では、ただでさえ会員数20名と少ない当クラブにおいて、会員数不足で委員会活動すら満足に機能していない状況を改善しなければ、クラブの存在意義が失われてしまうでしょう。現時点で可能な措置として、会員の皆様に対し、無理を承知で少しでも多く例会場に足を運んでいただける時間をやりくりしていただくようお願いするほかありません。今後、再び活発なクラブに戻していくためにも、ご協力をお願い申し上げます。

次に、活動予算の厳しさについてです。会員数の減少に伴い、クラブの予算もまた厳しい状況にあります。今年度の予算計画案をご覧いただければお分かりいただけると思いますが、各委員会の活動費や予備費を大幅に削減したにもかかわらず、赤字予算となってしまいました。しかし、予算が厳しいからといって活動を自粛するのではなく、むしろ今まで以上に計画的に活動費用を使っていただく必要があります。費用の追加がどうしても必要な場合は理事会で審議いたしますので、今まで以上の活発かつ効率的な委員会運営をお願いします。また、クラブ内の募金であるニコニコの額も低迷していることから、今年度は皆様からの募金をより一層期待しております。さらに、会費の見直し、寄付を会費に含ませてほしい等についてのご意見を多くいただいており、これらについては今後、情報集会等で皆様と議論していきたいと思えます。

最後の四つ目ですが、例会を開くための会場確保の難しさについてです。昨年度までは二俣川ジョイナステラスのコミュニティサロンを中

心に例会を開催してきましたが、食事ができない等の問題があり、今年度より上階の旭区文化センター、サンハートにて夜間例会を月に一回程度開催する予定です。この新しい会場では食事も可能であり、以前の形式での例会開催が復活し、楽しみにしております。しかし、サンハートの予約が難しく、安定的な会場確保が困難な状況にあります。将来を見据えた場合、腰を据えられる会場の確保は必須であり、会員の皆様にも良い会場がないか探していただくようお願い申し上げます。できる限り、歩行が容易な場所での会場確保をお願いします。

以上の四点に関しまして、各自のご理解とご協力をお願い申し上げます。

それ以外の複雑多岐にわたる課題がありますが、当クラブは卓越した皆様が集う、誠に素晴らしい集団であると思えます。クラブの存続およびさらなる発展を願うにあたり、皆様の熱心かつ積極的な参加を心より期待申し上げます。

一年間、何卒よろしくようお願い申し上げます。

■次週予告

8/7 会員増強フォーラム

2024年度6月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安藤 公一	100	0	100	12	岡田 隆	33	67	100
2	福村 正	67	0	67	13	佐藤 真吾	33	67	100
3	日向 彰	67	0	67	14	佐藤 利明	－出席規定免除－		
4	市川 慎二	100	0	100	15	佐藤 勉	100	0	100
5	五十嵐 正	100	0	100	16	関口 大樹	100	0	100
6	北澤 正浩	100	0	100	17	目黒 恵一	67	0	67
7	草柳 孝広	100	0	100	18	宋 謹衣	0	0	0
8	増田 嘉一郎	－出席規定免除－			19	田川 富男	100	0	100
9	中谷 逸希	33	0	33	20	関澤 信吾	67	0	67
10	新川 尚	67	100	167	21				
11	二宮 麻理子	33	0	33	22				
例 会 日		5日		12日		19日		平均	
例会出席率		$\frac{12}{20}$	60.00%	$\frac{15}{19}$	78.84%	$\frac{17}{20}$	85.00%		
修正出席率		$\frac{14}{20}$	70.00%	$\frac{16}{19}$	84.21%	$\frac{19}{20}$	95.00%		83.07%

2024~2025 年度 横浜旭ロータリークラブ

第五回 理事会議事録

日時 令和 6 年 7 月 3 日 (水) 13 時 30 分より 場所 例会場	出席者 北澤正浩 安藤公一 佐藤真吾 五十嵐正 新川尚 田川富男 関口大樹 市川慎二 欠席者 岡田隆
【報告事項】	
地区関係 1 7 月 3 日 (水) 15 : 00 ~ 地区クラブ活性化セミナー ホテルプラム 北澤 2 7 月 11 日 (木) 18 : 00 ~ 会長幹事会 新横浜グレイスホテル 北澤・市川 3 米山 2024 学年度 1 年分として 60.000 円世話クラブ補助費が奨学金と合算されて着金予定 クラブ関係 1 7 月 3 日 (水) 例会時 第二回クラブ協議会 (ガバナー補佐来訪) 2 7 月 24 日 (水) 例会時 長戸はるみガバナー公式訪問延期となり訪問時期は未定 3 7 月下旬~8 月上旬、タウンニュースの暑中見舞い名刺広告料 16.500 円を支出 4 Zoom などを使用するパソコン等の機器を購入	
【審議事項】	
1 クラブ計画書承認について 本日の例会時に会員へ配布した 2024 - 2025 年度クラブ活動計画書の承認についての審議。 <div style="text-align: right;">承認</div>	
2 前年度の繰越金額について 繰越金額 3.782.684 円 <div style="text-align: right;">承認</div>	
3 第 3 週夜間例会について 時間は 18 時 30 分点鐘。夜間例会場についてはサンハート 5 階ミーティングルームにて開催。 <div style="text-align: right;">承認</div>	
4 事務所家賃について 岡田屋事務所をお借りして、家賃は半期 6 カ月分 132.000 円として支払う。 <div style="text-align: right;">承認</div>	
5 アサヒペットへの謝礼について 前年度まで事務所利用させていただいたアサヒペット様へ 50.000 円と菓子折りを贈呈する。 <div style="text-align: right;">承認</div>	
6 メイクアップについて 他クラブの例会出席、情報集会、ロータリークラブでの活動はメイクアップとする。 <div style="text-align: right;">承認</div>	
7 7 月 24 日のプログラムについて 急遽、ガバナー公式訪問延期につき、プログラムを変更するため卓話者へ打診中。 <div style="text-align: right;">承認</div>	
8 現在の当クラブホームページについて 新しくホームページアドレスを取得し、最新の安全な状態にする。 尚、費用も若干安くなる予定。 <div style="text-align: right;">承認</div>	